

正覚寺だより

スジャータ

76

令和6年(2024)
7月1日発行

スジャータとは、6年間の苦行に疲れたお釈迦様に牛乳で作ったお粥を供養したインドの女性の名前である



今年は

浄土宗 開宗850年

■ お盆のご案内

■ 東京法要



総本山・知恩院三門前にて

[住職のつぶやき]

時は今

— 最後の日を思う —





[住職のつぶやき]

時は今

— 最後の日进行 —

住職／山縣 正紀



(1)

京都、千本今出川に「どりあん」という喫茶店があった。間口の狭い北向きの正面は大きなガラス張りで、細い歩道の向こうの電停にグリーンとアイボリーに塗られた路面電車が停まると、ガラス面がその車体の一部でいっぱいになった。薄暗い店内から見るそれは一枚の絵のようで、またその発着は映画のワンシーンのようでもあった。

細長い店の奥、南側には小さな坪庭が残されてはいたが、京都の町屋をその面影もなく昭和のモダンに改装された純喫茶だった。今なら木造の造りを生かして和風のカフェにでもするところなのだろうが当時は違っていた。

(2)

1970年（昭和45年）に佛教大学に入学して2回生の時だった。

近くに下宿していた私は店先のアルバイト募集の張り紙を見て、夕刻のひと時だけだが、その店で働くことになった。

高校卒業間近の頃、現場で汗だらけ、埃だらけ、になるバイトはいくつか経験があったがウエイターは初めて。そ

してその内カウンターの中でコーヒーをたてたりサンドイッチを作ったりもした。

自前の白いシャツとネクタイ着用が決まりで、必要に迫られてネクタイを止めるタイクリップを買った。

それ以来、タイピン、タイバーのたぐいは一度も購入したことはなく、二十歳はたちの頃に買ったそれ一つを50年以上経過した今でも使っている。

自分で購入して今も愛用している最も古いモノの一つになった。

(3)

因みにその「どりあん」は今でもそこにある。外から見る限り変わっていない。看板もその頃のままのデザインで健在だ。

当時、独身青年だった経営者が渋い初老の紳士になって今も続けているだろうか。近くを通る度に気になりながらも立ち寄る時間がなく、気がつくとも半世紀が流れていた。

誰しも過ぎた時間を速く感じるかもしれない。だが、私たちは幾多の経験をしながら多くの春秋を重ねてきた。

あの日あの時のこと、一つ一つを思い出してみると決して人生は短くはない。

(4)

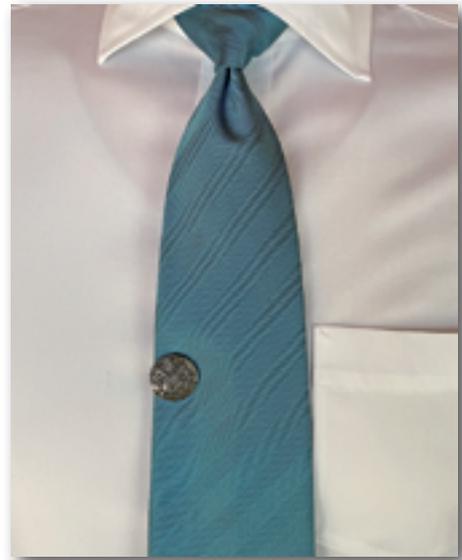
短くはないけれど永久には続かない。
 普段、忘れていても人生には必ず、
 「最後の日」
 がある。それがいつか分からないから
 呑気に暮らしているが、仮に今日が
 「最後の日」と思えば、今日すべき
 ことが明確になる。そんな思いは自分
 の命を大切にすることにつながる。

だから気になることは、やっておく
 のがいい。会いたい人には、会って
 おくのがいいのではないか。そして、
 その時は今である。

何歳の人でも、明日という日が必ず
 来るとは限らないのだから。

私も今度上洛したら、若き日の一時
 期、世の中のことが分からないまま、
 未熟なまま働いていたあの店を訪ねて
 みよう。

老若男女、色々な職業のたくさん
 の人たちに日々出会った、そして学ぶこ
 とも多かったあの店の珈琲を再び味わ
 ってみようと思う。



浄土宗開宗 850 年慶讃法要 京都・総本山知恩院にて



- 去る4月13日(土)中四国地方の住職と檀信徒が参集して850年慶讃法要を厳修いたしました。正覚寺と随泉時からは13名でお参りました。
- 三門前で撮った参拝記念の写真が今回のスジャータの表紙です。



お盆のご案内

ライブ配信も行います

どうぞ
お参り下さい



同封の回向用紙に大切な方の戒名、又は俗名、或いは〇〇家先祖代々などと記入してお申し込み下さい。

お盆をむかえる

ぼん たなぎょう ほう よう

盆棚経法要

7月15日(祝・月)

朝9時より

■ 受付は、朝8時半から11時まで

御霊を送る

ぼん せ が き え

盆施餓鬼会

8月15日(木)

朝9時より

■ 受付は、朝8時半から11時まで

当日お参りの方へ…

○回向用紙を受け付けた順番にご回向いたします。

駐車場は…

- 常設の駐車場と小学校の正門から入って校舎の前庭です。
- グラウンドは利用できませんのでご注意ください。
- また満車の場合は、恐れ入りますが近くのコインパーキング等をご利用下さい。

ご自宅でお参りの方へ…

- 前日まで受け付けます。
- ご持参、郵送、又はFAX(0823-22-9922)でお送り下さい。
- 当日お参りの方々の後、施主名の50音順にご回向いたします。



— 棚経回向之證 —

“初盆”のお参りを希望される方は

7月10日(水)までにご連絡下さい

- 日時を決めて正覚寺で、又はご自宅へお参りいたします。
- 棚経法要(7/15)、施餓鬼会(8/15)には、回向用紙の初盆に○印をつけてお参り下さい。

オンライン法要 へのお参りの仕方 YouTube へのアクセス方法



YouTube で **呉市正覚寺** と検索して下さい。
又は、右の QR コードをスキャンして下さい。

【動画配信チャンネル】

柵経回向之證 と 団扇^{うちわ}

- 柵経法要（7/15）にお参りの方には、「柵経回向之證」をお渡しいたします。仏壇へ祀ってお盆を迎えて下さい。
- 施餓鬼会（8/15）にお参りの方には、住職の描いた団扇を進呈いたします。



正覚寺の 浄土宗開宗850年慶讃法要^{けいさん}

9月22日（日）午前10時より
併修・秋彼岸会



- 今年、全国の浄土宗寺院では開宗 850 年を慶び讃える慶讃法要が営まれています。
- 当山正覚寺では秋彼岸会にあわせて勤めますので、どうぞご参加下さい。
- また法要後9月末からは、その記念事業として本堂外壁の塗装など境内の整備をいたします。

浄土宗開宗 850 年記念 法然フォーラム 「これからの幸せ」 in 広島



山中伸弥氏

- 4月30日(火)には記念事業として広島市内のアステールプラザで、かつてノーベル賞を受賞された山中伸弥氏の記念講演と座談会が参加者1200名で行われました。
- 山中伸弥氏は、
「目標に向かって強く努力することから生じる諸々の幸せ」
「残念な結果が、次の幸せの種にもなる」
ことを中心に話されました。
- 写真から受けるクールな印象とは違い、関西弁を交えたウィットに富んだ話しぶりで、穏やかで暖かい人柄を感じるご講演でした。
- その後の座談会を含め2時間半、長時間のフォーラムでしたが、とても実り多いひと時を過ごすことが出来ました。



ご協力
有難う
ございました

能登半島地震 義援金 15万円

- 春のお彼岸まで本堂と屋内墓所「還浄殿」に義援金箱を設置いたしました。
- 皆さま方から31,901円をお預かりしましたので、住職の気持ちも添えて50,000円を中国新聞社会事業団を通じて現地へお届けいたしました。
- 3月30日の新聞紙上に掲載されましたのでご覧になった方もお有りかと思えます。
- 又、これとは別に、浄土宗としての災害救援金に正覚寺として100,000円の拠出をいたしました。
- 何ほどのことも出来ない私たちですが、命を奪われた方々のご冥福と、ご自宅を離れての生活を余儀なくされている方々の平穏な日々が近いことを心から祈念申し上げます。

首都圏在住の方々のために
住職が出向く

東京法要

港区芝公園 大本山 増上寺 にて

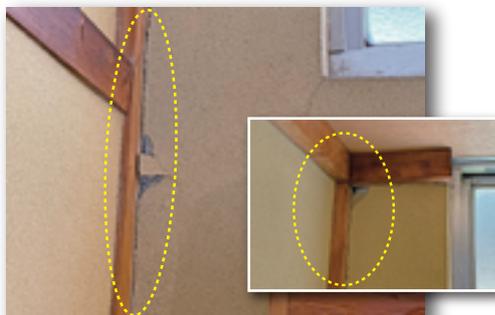
日時：9月1日（日）午後1時から



— 境内から見た山門 —

- ◎ 東京近郊にお住まいの方々には、改めてご案内いたします。
- ◎ ご兄弟や子供さんが関東にお住まいの方、関東以外からでもお参りしてみようと思われる方、ご希望の方には案内状をお送りします。
- ◎ どうぞご連絡下さい。

正覚寺の 開宗 850 年記念 境内整備 について



— 壁のヒビ割れ —



— 地蔵堂外壁の汚れ —



— 天井のシミ —



— 外塙のヒビ割れ —

- 本堂、地蔵堂、瓦塙など外壁の補修塗装。
- 本堂の内装一部補修。
- 屋内墓所「還浄殿」のある鉄筋建物のカーペット、壁など内装の補修。
- 木造庫裡、庭に面した座敷の天井、壁、ふすま、障子などの新装。
- この度の整備事業に関して、檀信徒の皆さまにご寄付をお願いすることはありません。
- 正覚寺としての境内整備積立金、院号冥加料などで行う予定です。
- 院号と生前戒名については同封の別紙をご参照下さい。

お盆前の大掃除

今年もありがとうございました

- 6月1日（土）9:00 から 6 名の方々が参加して下さり 1 時間ほど行われました。
- 大掃除といえば年末が一般的ですが、正覚寺では毎年お盆前、それもあまり暑くなる前の 6 月に行っています。
- 掃除の後は談話、午後からはヨガのレッスンもありました。



秋の法要のご案内

とう きょう ほう よう
東京法要

9月1日(日) ■13:00～

会場：港区芝公園 大本山 増上寺

開宗850年慶讃法要

あき ひ がん え
秋彼岸会

9月22日(日) ■10:00～

講師：石川県 西念寺 住職 高田光順 師

じゅう や ほう よう
十夜法要

えい たい きょう く よう
永代経供養

11月16日(土) ■10:00～

講師：京都市 天然寺 住職 城平賢宏 師

毎月の法要

写経の会：毎月第1土曜日 ■10:00～(会費300円)
入門ヨガ：毎月第1・3土曜日 ■13:30～(会費無料)

※ご予約は不要ですので、どうぞご参加下さい。

檀家会費

1口 / 3,000円
受付 / 11月末まで

よろしくお願い申し上げます。

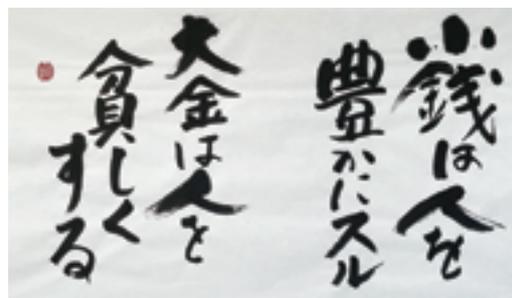
- 今年度すでに納めて頂いている方々には、早々に有り難うございました。
- 毎年、元旦発行のスジャータに会計報告の通り、正覚寺を護持してゆくための経費の一部に使わせて頂いております。
- 同封しているお盆のご回向と一緒に郵送、郵便振替、又はご持参頂ければ有り難いです。

郵便振替・口座番号 01300-5-13754
・口座名 浄土宗 正覚寺

振替用紙は郵便局にあるものをご利用下さい。

あとがき

- ネットで検索すれば、何でも分かる便利な時代。
- 反面、不確かな情報もあふれているようです。
- 情報過多の中、迷わぬように。
- 不安や心配ごと、何でもご相談下さい。
- 欲が原因で起こる出来事も多いようですね。
- 小欲知足がいい。大金は人を貧しくするようです。



発行所 / 〒737-0033 呉市寺本町2-1 浄土宗 正覚寺
でんわ / 0823-21-6086 Eメール / shoukaku@orange.ocn.ne.jp
FAX / 0823-22-9922 郵便振替 / 01300-5-13754